

2026年6月26日

京葉ガス株式会社

原料費調整制度に基づく2026年8月検針分のガス料金について

京葉ガス株式会社は、原料費調整制度に基づき、2026年8月検針分の単位料金を、2026年7月検針分に比べ、1 m³(45MJ/m³)につき-10.52円(税込)調整いたします。

今回の調整は、2026年3月～2026年5月の平均原料価格に基づくものであり、政府の「電気・ガス料金負担軽減支援事業」実施に伴い、使用量1 m³につき14.0円(税込)の値引きが反映されています。

これにより、当社における標準的なご家庭(1か月に27 m³ご使用)のガス料金は、2026年7月検針分と比較して月額284円(税込)値下がりし、5,286円(税込)となります。

1. 一般料金プラン料金表 (税込)

各月のご使用量に応じてA～Dの各料金が適用されます。 (税込)

料金表	1か月のご使用量	基本料金(円/月)	2026年8月検針分の単位料金(円/m ³)※1	(参考) 2026年7月検針分の単位料金(円/m ³)
A	0 m ³ から20 m ³ まで	815.10	170.24	180.76
B	20 m ³ をこえ100 m ³ まで	1,171.50	152.42	162.94
C	100 m ³ をこえ350 m ³ まで	1,986.60	144.27	154.79
D	350 m ³ をこえる場合	6,609.90	131.06	141.58

※1 1 m³あたり14.0円の政府支援を踏まえて値引きされています。詳細は資源エネルギー庁「電気・ガス料金支援サイト」をご覧ください。(https://denkigas-gekihenkanwa.go.jp/)

□1か月の料金=基本料金+(単位料金×使用量)

2. 標準家庭における影響 (税込)

(税込)

1か月のご使用量	2026年8月検針分の料金	2026年7月検針分の料金	増減
27 m ³ (45MJ/m ³)	5,286円	5,570円	-284円

□標準家庭における1か月のご使用量(27 m³)は、家庭用の平均値です。

3. 適用する平均原料価格・原料価格変動額

		2026年8月検針分	2026年7月検針分
(内訳)	平均原料価格	75,820円/ト	71,890円/ト
	LNG	91,540円/ト	87,440円/ト
	LPG	109,210円/ト	97,800円/ト
原料価格変動額 (100円未満切り捨て)		16,200円/ト	12,300円/ト

□LNG価格、LPG価格はともに貿易統計値(2026年3月～2026年5月平均)です。

4. 単位料金の算定方法

(1) 平均原料価格の算定

平均原料価格は、LNG と LPG の各平均原料価格に係数を乗じて算定します。

LNG 平均原料価格 91,540 円/ト	× 0.7303	+	LPG 平均原料価格 109,210 円/ト	× 0.0821	=	平均原料価格 ① 75,820 円/ト
--------------------------	----------	---	---------------------------	----------	---	------------------------

□算定結果の 10 円未満は四捨五入し 10 円単位とします。

(2) 原料価格変動額の算定

平均原料価格と基準平均原料価格との差額(原料価格変動額)を算定します。

平均原料価格 ① 75,820 円/ト	-	基準平均原料価格 ^{※2} 59,540 円/ト	=	原料価格変動額 ② 16,200 円/ト
------------------------	---	--------------------------------------	---	-------------------------

※2 2015 年 2 月～4 月の平均原料価格

□算定結果の 100 円未満は端数を切り捨て 100 円単位とします。

(3) 単位料金調整額の算定

原料価格変動額を次の算式にあてはめ、単位料金調整額を算定します。

(原料価格変動額 100 円ごとに、単位料金を 0.081 円/m³の割合で増減)

0.081 円/m ³	×	原料価格変動額 ②16,200 円/ト	/	100 円	×	1+消費税 率 1.10	=	単位料金調整額(税込) ③ +14.43 円/m ³
------------------------	---	------------------------	---	-------	---	--------------------	---	--

□算定結果がプラス調整時は小数点第 3 位以下を切り捨て、マイナス調整時は小数点第 3 位以下を切り上げます。

(4) 単位料金調整額の算定 (政府による支援後)

単位料金調整額(税込) ③+14.43 円/m ³	-	政府支援 14.0 円/m ³	=	単位料金調整額(税込) ～政府による支援後～ ④ +0.43 円/m ³
---	---	-------------------------------	---	---

(5) 単位料金の算定(一般料金プラン 料金表 B の場合)

基準単位料金(税込) 151.99 円/m ³	+	単位料金調整額(税込) ④+0.43 円/m ³	=	単位料金(税込) ⑤ 152.42 円/m ³
---------------------------------------	---	--	---	---------------------------------------

【標準家庭の計算方法(一般料金プランで 1 か月のガスご使用量が 27m³の場合)】

基本料金(税込) ^{※3} 1,171.50 円	+	単位料金(税込) ⑤152.42 円/m ³	×	ガスご使用量 27 m ³	=	ガス料金(税込) 5,286 円/月
--------------------------------------	---	--------------------------------------	---	-----------------------------	---	-----------------------

※3 一般料金プラン 料金表 B の基本料金

□本体料金は小数点以下を切り捨てます。

《参考》 原料費調整制度の概要

都市ガスの原料である LNG(液化天然ガス)および LPG(液化石油ガス)の価格変動を、毎月のガス料金に適切に反映させる制度です。

京葉ガスでは都市ガスの原料として LNG、LPG および千葉県産天然ガスを使用しています。

このうち LNG と LPG の価格は、為替レートや原油価格の動きにより常に変動しています。

基本的な 仕組み	<ul style="list-style-type: none"> ・基準平均原料価格と平均原料価格の差額(原料価格変動額)により、毎月ガス 1 m³あたりの単位料金を調整します。 ・平均原料価格は適用月の 3～5 か月前まで(中 2 か月)の 3 か月平均です。 ・基本料金の変更はありません。
-------------	---